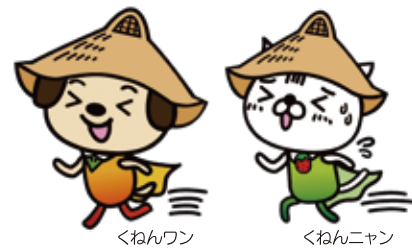


認知症サポーター・キャラバン

「認知症サポーター」という言葉を知っていますか？認知症サポーターは、認知症について学び、地域で暮らす認知症の人とその家族の応援者です。



どうしたら希望を持って共に生きることが出来るか、地域で暮らす皆さんと一緒に考えてみませんか。



お知らせ

認知症を学び支える市民の集い

日時 令和元年 **12月1日(日)**

開場 13:00 開演 14:00
終演 16:15

会場 **神埼市中央公民館**
(神埼市神埼町鶴3388-5)

講演 **第1部 レギュラー** (漫才師)

第2部 荒巻 圭子 氏 (健康運動指導士)



※写真は昨年の集いの様子

◎問い合わせ 高齢障がい課 地域支援係 ☎0952-37-0111

ご存知ですか？ 認知症とともに生きる希望宣言

今年6月、政府は「^{にん ちしょうし さく すい しん たいこう}認知症施策推進大綱」をとりまとめました。

「認知症施策推進大綱」では、認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる「^{きょうせい}共生」を目指し、「認知症バリアフリー」の取組を進めていくとともに、「共生」の基盤の下、通いの場の拡大など「**予防**」の取組を推進しています。



「共生」とはどんな意味だワン？

「共生」とは、認知症の人一人ひとりが、**尊厳と希望を持って認知症とともに生きる**こと。

そして、認知症があってもなくても同じ社会で手を取り合ってもともに生きる、という意味だニャ。

